



広報

とうかい

特集 ———

黒松と共に歩む村の物語

村の安心

黒松の緑



黒松と共に歩む 村の物語

今月の表紙



毎年リジェネプロジェクトに参加している小学3年生のお二人。「村のために松を植えられてうれしかったです」と植樹体験の感想を話してくれました。

日常に溶け込む 村の木「黒松」

皆さんは「東海村の木」が何か知っていますか。正解は「黒松」です。海岸線をはじめ、村内の至る所で目にする黒松は、村発足25周年を記念して、昭和55年に村の木として制定されました。

村の木「黒松」は、村内各所で目にすることができます。例えば、カフェやほっとも屋さんの商品ロゴマーク、小中学校の校歌やお店の壁面、塗り絵など、日常のあらゆるシーンで見ることができます。このように幅広い場面で活用され、村の木にも選ばれている黒松ですが、この木が重要視されるのには特別な理由があるのです。

黒松が村を守る

かつての村松海岸は、砂丘が広がり、当時の人々は海から吹き付ける

株式会社テルズ

黒松を商品ロゴマークに使用。生産から加工まで自社で手掛け、甘味が凝縮されたほいもを販売。



「紅はるか平干し」



カスミフードスクエア
舟石川店の壁面



村松小学校校歌より
一部抜粋

東の海の朝夕に
はるばる寄せてかえす波
松の緑のかわらない
誠もかたく身につけて
明日を望んでたゆみなく
わが足取りのたくましさ
努める村松小学校



―100年前から村民が紡いできた―

東海村砂防林の軌跡

砂に苦しめられる人々

約100年前、村松海岸には砂丘が広がっていました。海から吹き付ける潮風は砂を飛ばし、次々に砂山をつくり、周辺に暮らす人々を苦しめていました。

当時の村松村の村長によると、「まるで津波が押し寄せてくるように、また溶岩が噴火して流れてくるように砂が押し寄せてくる」「飛砂の被害は本当にひどい状況で300軒あまりの集落や寺社はいまにも砂の中に埋まってしまいう危機に瀕している」と表現されています。

知事に嘆願書を提出

大正7年、村松村の村長は、村民の生活を飛砂から守るため、茨城県知事に嘆願書を提出しました。

そこには、先に述べた砂の被害に関する現状と、「このままでは先祖代々の土地を離れなければならなりません。どうか助けてください」といった悲痛な思いが書かれています。

砂防林の造成に着手

嘆願書や多くの人々の働きかけにより、村松海岸は大正7年に農商務省による「海岸砂防林造成二関スル試験地」に選ばれました。

大正7年から、河田杰農学博士を中心に海岸に砂防林(砂や潮風の被害を防ぐために植えられた森林)を植える研究が始まりました。河田博士は海岸に林を造成する方法について研究し、その結果、海岸には黒松が適していることが判明しました。その後、河田博士が研究した「海岸砂防造林法」に基づき、約35年もの時間をかけて、およそ184ヘクタールの海岸に約220万本の黒松が村民の手によって植えられました。

村民を守る砂防林

村民の願いは、河田博士の尽力と村民の協力により実現しました。

植樹に携わった村民は、約2万3000人。長い年月をかけて先人たちが一本一本植えてきた黒松は、今もお、砂防林として現代の私たちを守ってくれています。

01 約100年前

2



02 約100年前

3



03 約50年前

4



かつて大風が吹き続けて砂に埋まってしまったムラがあった

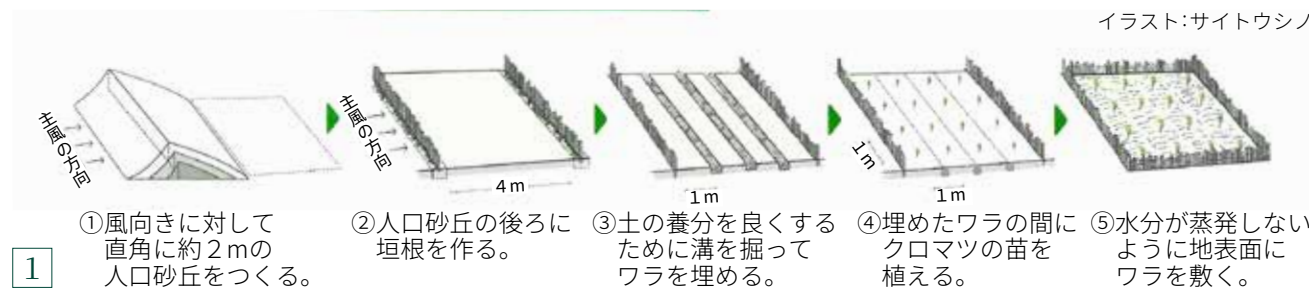
千々乱風伝説

村松海岸には、大風によりムラが砂に埋まったという千々乱風伝説が伝わります。平成15年、工事中に砂の中から遺跡が発見され、伝説は本当であったことが判明しました。砂の中から発見されたのは、約500年前の塩作りを営むムラでした。なぜこのムラは砂に埋まってしまったのでしょうか。

塩作りには海水を煮詰めるための薪が必要です。このムラでは塩を作るために薪として木の伐採を続けた結果、砂を遮っていた木までも切ってしまったため、押し寄せる砂を防ぐことができず、砂の中に姿を消したのではないかと考えられています。伝説のムラはどのようなムラだったのか、詳しくは歴史と未来の交流館へお越しください。



河田博士が研究した海岸砂防造林法



※ 1 2 3 4 …歴史と未来の交流館「展示解説シート」より引用

松葉も枯損木も全てが資源だった

中学生の頃、松葉さらいや砂防林の垣根をつくる手伝いをしていました。松を植樹するためには、風よけとなる砂丘のそばに垣根を作る必要があったんです。垣根は、まず1本6尺(約1.8メートル)の棒を立てるため、スコップで砂浜を3尺(約90センチメートル)掘りました。掘ったそばから砂が流れ込んでくるので大変でした。垣根の根元には、

堆積した砂からハマザク(浜防風)が生えていました。家に持ち帰り、食べたこともあります。他には、周りの人々が枯損木競り(枯れた松の競売)を行っていました。落札した松は、かまどの燃料や、大きいものは家の建築資材として使われました。今ではお金を出して処分する枯れ木も、当時はお金を払って買っていたんです。

松は当時の暮らしに欠かせないもの

小学生の頃は、よく両親と共に砂防林で「松葉さらい」をしていました。当時は、ガスやIHがなかったため、松葉を燃料として使っていたんです。かまどでご飯を炊いたり、五右衛門風呂の湯を沸かしたりするときにも欠かせませんでした。松葉は程よく油分を含んでいるため、火が付きやすかったんです。他には、サツマイモの苗床に

も使いました。苗床に松葉を敷き、水をまき、その上からビニールを敷きます。これにより、松葉が発酵して温度が高くなり、いい苗床が出来上がるんです。松葉さらいは良い思い出です。当時、砂防林ではリスや野ウサギなど野生動物を見ることができたので、手伝い半分、遊び半分で、楽しみの一つでもありました。



東海村愛林組合 深谷 隆さん



東海村愛林組合 宮内 昇さん



この事業は森林環境譲与税を活用しています



リジェネプロジェクト第2期として、令和6年度から新プロジェクト「おいでよ！みんなのクロマツ広場 村松晴嵐「クロマツ林」リジェネプロジェクト「セカンドステージ」」がスタートしました。このプロジェクトでは、雑木により景観が損なわれていた村松晴嵐の碑の東側に、黒松に親しめる広場を整備することを目標としています。2月15日には初回イベント（勉強会・植樹会）が開催され、54人が参加し、約300本の黒松を植樹しました。今後3年間では、継続的な植樹会の実施と計3000平方メートルの広場を整備する予定です。村発足70周年記念事業である本プロジェクトを通じて、砂防林のこれまでを学び直し、未来の砂防林を担う黒松を育てていきます。

セカンドステージ始動

「村松晴嵐「クロマツ林」リジェネプロジェクト」



「村松晴嵐『クロマツ林』リジェネプロジェクト」

先代の想いを紡ぎ今のクロマツを守る

約100年前から先代が植えてきた黒松が、現在松枯れの被害を受けています。そこで、現代の人々が力を合わせ、砂防林を守るためのプロジェクトがスタートしました。

大正7年から先代の人々が守り続けてきた黒松が、現在松枯れの被害を受け、砂防林としての機能と景観が損なわれています。松枯れは主に2種類の虫（マツノザイセンチュウ・マツノマダラカミキリ）により引き起こされます。マツノマダラカミキリを媒介者として、クロマツの体内にマツノザイセンチュウ（体長約1ミリメートル）が入ると、黒松の水を吸い上げる働きが阻害され枯れてしまうのです。この現状から脱却するため、令和元年度から「村松晴嵐「クロマツ林」リジェネプロジェクト」がスタートしました。このプロジェクトは、「森林整備」と「普及啓発活動」の二つの柱を軸に活動しています。

一つ目の柱「森林整備」では、村松晴嵐の碑周辺から八間道路にかけて、除草・整地・黒松の植樹・植樹した幼木への保護ネットの設置などを行い、豊かな景観と砂防林の機能回復を目指しています。二つ目の柱「普及啓発活動」では、学習会や植樹体験を実施しています。照沼小学校や地域住民の方々から参加者を募り、砂防林の歴史やその大切さを学び、植樹体験を行ってきました。このリジェネプロジェクトには、5年間で約300人の方が参加し、植樹した黒松は2100本を超えます。多くの方の手により、村松晴嵐の碑から砂防林造成の碑、八間道路にかけて、おおよその植樹が完了し、一つの節目を迎えました。

黒松の成長を共に見守っていききたい



根本樹苗園 根本 和典さん
茨城県林業種苗協同組合

毎年、リジェネプロジェクトで植樹する黒松の苗を提供しています。提供している苗は、松枯れに耐性のある特別な苗（抵抗性黒松）で、センチュウを授与し、耐性が確認できた苗を母樹として増殖させています。黒松は、①乾燥に強い②塩害に強い③大きく育つなどの特徴から、砂防林に適した品種です。トベラなど塩害に強い木は他にもありますが、乾燥に強く大きく育つといった3つの特徴全てを兼ね備えている木はそう多くありません。プロジェクトで植えた苗木は、5年もたてば樹高が2メートルに達します。植えた時は赤ちゃんの苗木ですが、それが大きな松林になっていきます。毎年足を運び、立派に成長していく過程を皆さんと一緒に見守っていただければうれしいです。

大人も子どもも貴重な体験ができる



三次 妃織さん
株式会社ヒロエンジニアリング

「広報とうかい」を通じて、このリジェネプロジェクトを知りました。植樹という他ではなかなか体験できない点に魅力を感じ、自社の社員にも声を掛け、毎年数人の社員と共に参加しています。

参加した感想を一言で表すなら、率直に「楽しい」です。感覚的な表現にはなってしまいますが、自分で植えた黒松は我が子も同然でいとおしいです。毎年足を運んでいるので、苗の成長も実感できます。自分が植えた黒松に身長を越された時は、驚きと感動が込み上げてきました。

リジェネプロジェクト第2期がスタートすると聞いた時はすぐうれしかったです。参加するたびに新しい知識や経験が得られるので、これからもこのプロジェクトに参加していきたいです。

「村松晴嵐クロマツ林MAP」を手にぜひ村松海岸へ足を運んでください

今回の特集で紹介したスポット（村松晴嵐の碑・八間道路等）やリジェネプロジェクトで植樹した黒松の場所をまとめたマップ「村松晴嵐クロマツ林MAP」を村公式ホームページで公開中です。このマップを手に現地を歩き、砂防林の歴史を振り返るとともに、植樹した黒松の成長を一緒に見守っていきましょう。▲詳細はこちら



植樹開始から5年
— 令和7(2025)年4月撮影 —



松枯れ後
— 平成31(2019)年2月撮影 —



村松晴嵐黒松林の過程

松枯れ前
— 平成25(2013)年2月撮影 —





7月5日(土) 前日祭記念コンサート

世界や全国各地で活躍する東海村出身の4人のアーティスト(荒木奏美さん、山田涼子さん、鈴木菜月さん、村上さくらさん)と大崎由貴さんによる、東海村発足70周年をお祝いする特別なコンサート。東海村初の本格的プロジェクトマッピング演出とともに、観客の皆さんを“音と光の特別な空間”へお招きします。

期日▼7月5日(土) 時間▼午後2時開演(午後1時開場)

場所▼東海文化センター

4人は
舟石川小吹奏楽部→
東海南中吹奏楽部出身!

■荒木 奏美(オーボエ)



東京藝術大学を首席で卒業、同大学院を修了。第11回国際オーボエコンクール・軽井沢でアジア勢初となる第1位を受賞。在学中の21歳で東京交響楽団に合格し活躍。現在は、読売日本交響楽団の首席奏者。「鬼滅の刃」劇中のオーボエも担当。

■山田 涼子(オーボエ)



東京藝術大学を首席で卒業、同大学院修士課程を修了。在学中に安宅賞、卒業時にアカンサス音楽賞、三菱地所賞を受賞。兵庫芸術文化センター管弦楽団コアメンバーを経て、現在は、藝大フィルハーモニア管弦楽団オーボエ奏者。

■鈴木 菜月(フルート)



昭和音楽大学首席卒業、同大学院首席修了。多数の受賞歴を持つ。ソロや室内楽での演奏、オーケストラへの客演やコンクール審査員、後進の指導など、活動は多岐にわたる。現在は、ヤマハ音楽振興会認定講師。

■村上 さくら(クラリネット)



東京藝術大学卒業。「東海村のアーティストを紹介するコンサート」や子ども向け演奏会など、村での演奏会に多数出演。茨城県を中心に演奏活動をしながら、後進の指導に努める。現在は、水戸第三高等学校音楽科非常勤講師。

■大崎 由貴(ピアノ)



広島市出身。東京藝術大学卒業。第18回東京音楽コンクールピアノ部門第2位(最高位)。ソリストとして東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団等多数のオーケストラと共演。

現在は、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、愛知県立芸術大学ピアノコースの非常勤講師。

【 プロジェクションマッピング 】

5人が奏でる音楽と連動した演出や、音楽の世界観へと引き込む演出など、ステージや天井に映し出される映像がコンサートをより魅力的なものへと引き立たせます。



7月6日(日) 記念式典

村は、令和7年3月31日に発足70周年を迎えました。この歴史的な節目の年を村民の皆さんとお祝いするとともに、新たな契機とするため“東海村発足70周年記念式典”を開催します。式典では、村政の発展に寄与した方々の表彰のほか、映像やステージ発表などのアトラクションを行います。

期日▼7月6日(日)

時間▼午後1時30分開式(午後0時30分開場)

場所▼東海文化センター

【 第 1 部 】

- オープニング
(プロジェクトマッピング記念式典ver.)
- 村長式辞
- 議長あいさつ
- 来賓祝辞

【 第 2 部 】

- 記念動画(ドラマ仕立てで振り返る村の歴史)
- 姉妹都市アイダホフォールズ市長からのメッセージ
- 記念表彰(名誉村民・団体表彰)
- アトラクション
 - ①東海村少年少女合唱団による合唱
 - ②東海村わかもの会議によるプレゼンテーション

東海中・東海南中の生徒会の子どもたちが、式典の司会や受け付けなどを行います。東海村の未来を担う子どもたちの活躍を、ぜひ会場でご覧ください。

また、隣接する中央公民館では、中学生が企画・運営するブースを開設する予定です。お早めにご来場の上、お楽しみください。



記念式典にご来場の方には、参加者限定記念グッズを差し上げます



記念コンサート・記念式典の申し込みは、申し込みフォームまたは郵送で!

対象▼村内在住・在勤・在学の方 ※未就学児は入場できません。

参加費▼無料

申込期限▼6月6日(金)必着

抽選結果▼メールまたは封書でお知らせします(6月中旬予定)。

その他▼▽保育サービス(無料)があります。▽会場内の駐車場には限りがあります。乗り合わせまたは臨時駐車場(日本原子力研究開発機構本部)発着のシャトルバス(無料)をご利用ください。

申し込み▼▽記念コンサート、記念式典のどちらも観覧を希望する場合は、それぞれに申し込みをする必要があります。▽同じイベントに複数回応募した場合や記載に不備がある場合は、無効となります。

【申し込みフォーム】

観覧を希望する日の二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上、申し込みください。



7月5日(土)
記念コンサート



7月6日(日)
記念式典

【郵送】

はがきに下記の事項を記入の上、政策推進課村発足70周年記念事業担当(〒319-1192 東海三丁目7番1号)へ申し込みください。

▽観覧希望日 ▽人数(最大5人) ▽名前 ▽住所

▽電話番号 ▽メールアドレス(お持ちの方)

▽応募資格(村内在住・在勤・在学のいずれかを明記)

▽その他(保育サービス、車いす席の希望など)

※複数人で申し込む場合は、代表者の情報を明記してください。

東海村 × IC 茨城キリスト教大学 包括連携協定を締結しました

村では「わかものまちづくり」を政策に掲げ、わかものまちづくりの接点づくりに取り組んでいます。茨城キリスト教大学とはこれまで、教育・保育実習受け入れや地域に関する授業の実施など、個別に連携してきましたが、このたび、相互連携・協力に関する包括連携協定を締結しました。

協定締結を機に、村と大学でさらに関係性を深め、学生のまちづくりへの参加促進や地域活性化へつなげていきます。

【問い合わせ】地域戦略課 こども・わかもの政策担当 (☎282-1711 内線1339)

わかものまちづくりの大きな一歩

本学はJR常磐線大甕駅の目の前に立地しており、東海村からとても近いエリアにあります。この近さを生かして、さまざまな世代の東海村の方と関わりながら連携を深めていきたいです。

茨城キリスト教大学
東海林 宏司 学長

今回の協定締結が、わかものまちづくりとの接点を創る大きな一歩になると期待しています。ぜひ、学生の皆さんがチャレンジする場所として、東海村を活用してもらいたいです。

東海村
山田 修 村長

多世代の住民の方と共に

▲3月28日笑顔で協定書へ署名／茨城キリスト教大学

保険、福祉
医療

人材育成

こども・
わかもの
まちづくり参画

地域振興
まちづくり

国際交流

学校教育
生涯学習

▲東海村と茨城キリスト教大学の連携事項

村民の
皆さんへ

IC 茨城キリスト教大学 からのお知らせ

茨城キリスト教大学では、公開講座など地域に開かれたイベント等を実施しています。協定締結を機に大学と村とで情報発信の面でも連携していきますので、多くの皆さんの参加をお待ちしています。

完璧な親なんていない
NPプログラム《全4回》

カナダ生まれのプログラムです。毎回テーマを決めてファシリテーターと共に話をします。

期 日 ▼ 6月6日・13日・20日・27日(全て金曜日)

場 所 ▼ 茨城キリスト教大学アンネローゼ
(日立市大みか町6・11・1)

対 象 ▼ 0歳から3歳未満のお子さんの保護者で、できるだけ全ての回に参加できる方

定 員 ▼ 10人※申し込み多数の場合は、抽選となります

進行役 ▼ 萱場 晶子さん(NPNC認定ファシリテーター)

参加費 ▼ 2000円(全4回分)

その他 ▼ 講座終了後も、参加者同士が子育て仲間としてつながっていくよう支援します

問い合わせ ▼ 茨城キリスト教大学
カウンセリング子育て支援センター
(☎0294・52・3215)

申し込みはこちら
5/28(水)まで



▲申し込みはこちら
5/28(水)まで



▲アンネローゼ
HPはこちら

別室保育付きなので
お子さん連れで参加できます。
初めての方でも大歓迎です♪



村では、若者がやりたいことに**チャレンジ**できるまちづくりを進めています。
活動に参加して、自分たちのまちや生活を**楽しく**してみませんか？

東海村わかもの会議

普段の生活や学校生活で、“何を感じ・考えているのか”率直な想いを聴き合い、ゆるくおしゃべりができるプログラムです。

日時▼▽第1回…5月24日(土)午前10時～正午▽第2回以降…6月から令和8年3月までの毎月1回程度
※参加者と協議の上、決定します。

場所▼東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」ほか

対象▼村内または近隣の高校、大学、専門学校などに通う学生

参加費▼無料



▲村公式HP

若者の声で

まちをかえよう

とうかいむら 高校生まちづくりスクール

自分の興味関心とまちの課題や資源を掛け合わせてマイプロジェクトづくりに取り組みます。実践しながらまちづくりや自分自身と向き合うための入門講座です。

期日▼6月21日、7月12日、8月16日、9月20日、10月11日、3月7日(全て土曜日、全6回)

時間▼午後2時～5時 ※7月12日のみ午前10時～午後4時

場所▼東海村産業・情報プラザ「アイヴィル」ほか

対象▼村内または近隣の高校に通う高校生で、全ての回に参加できる方

参加費▼無料



▲村公式HP

申し込み・詳細は
こちら↓↓



▲村公式HP

【問い合わせ】地域戦略課 こども・わかもの政策担当
(☎282-1711 内線1339 ☒t-pro@vill.tokai.ibaraki.jp)

イラスト：わかもの会議メンバー みつき

東海村職員採用試験の申し込み受け付けを開始します! (令和7年10月1日採用、令和8年4月1日採用)

村では、地域を思い、人や地域とつながりながら今と未来を創造する、チャレンジングな職員を求めています。村に関わる全ての人の幸福度(Well-being)の向上を、私たちとともに目指しませんか。採用情報や申し込み方法など、詳細は村公式ホームページをご確認ください。



村公式HP▶

令和7年度採用試験のポイント

- 公務員経験者枠を社会人経験者枠に拡大するとともに、年齢要件を引き上げ(35歳→40歳)。
- 社会人経験のある方、専門知識をお持ちの方に向けて、さまざまな試験区分を設定。
- 令和5年度から継続して、1次試験はwebで完結(一部職種を除く)。

採用試験の概要

【令和7年10月1日採用予定】

試験区分等▼

試験区分	採用予定人員	年齢要件
一般事務(大学卒)	2人程度	35歳までの方
一般事務(社会人経験者)	3人程度	40歳までの方
保育士・幼稚園教諭(実務経験者)	若干名	35歳までの方

申込期間▼5月24日(土)まで



【令和8年4月1日採用予定】

試験区分等▼

試験区分	採用予定人員	年齢要件
一般事務(大学卒)	5人程度	35歳までの方
一般事務(高校・短大卒)	若干名	40歳までの方
一般事務(社会人経験者)	3人程度	
一般事務(ICT・デジタル)	若干名	30歳までの方
保育士・幼稚園教諭	若干名	
保健師	若干名	35歳までの方
土木(大卒/高校・短大卒)	若干名	
建築(大卒/高校・短大卒)	若干名	

申込期間▼5月23日(金)～6月13日(金)

6月2日(月)
開催!

「ミニ・オープンカンパニー」に参加しませんか?

村の職員を目指す皆さんに向けて、「ミニ・オープンカンパニー」を実施します。「職場の雰囲気を見てみたい」「気になっていることを聞いてみたい」という方は、ぜひご参加ください。

内容等▼▽Aコース(午前)…職場見学、先輩職員とのディスカッション

▽Bコース(午後)…人事政策課職員や先輩職員とのディスカッション(web会議システムZoom)

【問い合わせ】人事政策課人事政策担当(☎282-1711 内線1322)

毎日の暮らしの中の困りごとを行政相談委員に相談してみませんか?

「めざそう 住みよい まちづくり」のスローガンの下、皆さんの身近な相談相手として、国や県、村などの行政活動全般に関する相談を受け、その解決のために活動する行政相談委員。令和7年4月1日付で、本田政治さんと平田文枝さんが総務大臣から委嘱され、再任しました。

お気軽にご相談ください! 定例行政相談

どんな小さなことでも一人で悩まず、まずはご相談ください。秘密は厳守されます。

期日▼7月16日、10月8日、12月10日、令和8年2月18日(全て水曜日)

時間▼午前10時～正午

場所▼401会議室(役場行政棟4階)

その他▼事前予約が必要です。

申し込み・問い合わせ▼政策推進課秘書広聴担当(☎282-1711 内線1301)



総務省ホームページから抜粋

令和
7年度
から

国民健康保険税の 税率等を改正します



国民健康保険事業は、病気やケガをしたときに安心して医療を受けられるよう、加入者がお金(保険税)を出し合って支え合う社会保障制度です。しかし近年は、社会保険の適用拡大や団塊世代の後期高齢者医療保険への移行などに伴い、国保の加入者数が年々減少していく一方で、一人あたりの医療費は増加を続けており、財政運営は非常に厳しい状況となっています。

村では、令和4年度に税率改正を行って以来、基金などを活用することにより税率を据え置いてきましたが、将来にわたって安心して国保を利用できるよう、令和7年度から国民健康保険税の税率等を改正します。



▲村公式HP

【問い合わせ】保険課医療保険担当(☎282-1711 内線1171～1173)

■税率等改正の内容

		所得割	均等割
医療分 (基礎課税分)	令和7年度(改正後)	6.80%	3万6,600円
	令和6年度(改正前)	6.10%	3万円
後期高齢者 支援金分	令和7年度(改正後)	2.60%	1万3,900円
	令和6年度(改正前)	2.40%	1万1,000円
介護納付金分 (40～64歳の方)	令和7年度(改正後)	2.50%	1万5,300円
	令和6年度(改正前)	2.50%	1万4,000円



■税率改正による年税額の試算

世帯例	年税額(所得割+均等割)		年差額
	令和6年度	令和7年度	
【ケース1】70歳代夫婦の2人世帯(世帯所得110万円)	9万8,000円	11万3,600円	+1万5,600円
【ケース2】20歳代単身世帯(世帯所得120万円)	10万6,500円	12万3,000円	+1万6,500円
【ケース3】40歳代夫婦・子ども2人の4人世帯(世帯所得420万円)	56万5,800円	63万900円	+6万5,100円

■医療費適正化のお願い

国民健康保険が持続可能な制度であり続けるためには、医療費の上昇を抑える必要があります。緊急の場合を除き、割増料金がかかる休日・夜間の受診や、同一疾病での複数の医療機関の受診、薬の重複処方を控えるなど、加入者の皆さん一人ひとりの取り組みが不可欠です。

村の魅力づくりにつながる企画事業に補助金を支給します

—東海村発足70周年記念企画公募事業補助金—

村発足70周年記念事業の一環として、全ての世代が愛着と誇りを持って暮らすことができる東海村の実現を図るため、村民の皆さんが主体的に取り組む企画提案事業に対し、補助金を支給します。

対象となる事業や申請方法など詳細は、村公式ホームページをご確認ください。

対象▼村内に活動の拠点を置く法人・団体 ※1団体につき1事業までとなります。

補助対象事業▼村の魅力づくり・にぎわいづくり、子どもたちの郷土愛を育む体験づくりなどに関する事業

事業実施期間▼交付決定日の翌日から令和8年2月28日(土)まで

補助金額▼30万～100万円 ※予算に達し次第終了します。

募集期間▼令和8年1月30日(金)まで

申し込み・問い合わせ▼村公式ホームページからダウンロードした申請書類に必要事項を記入し、村民活動支援課村民活動支援担当(役場行政棟4階 〒319-1192 東海三丁目7番1号 ☎282-1711 内線1463)へ郵送またはお越しの上、申し込みください。



▲村公式HP



～妊娠・出産をして「妊婦等包括相談支援」を利用した方へ～

「妊婦支援給付金」・「子育てギフト」を支給します



村では、全ての妊婦さんや子育て家庭が安心して出産・子育てができるように保健師の面談等とあわせて「妊婦支援給付金」および「子育てギフト」(村独自)を支給します。妊娠・出産した方は、ぜひご利用ください。※令和7年3月31日までに出生した子どもがいる方には「子育て応援ギフト」を支給します。



▲詳細はこちら

妊婦等包括相談支援

申請方法

妊婦支援給付金・子育てギフト

- ①妊娠の届け出・母子健康手帳の交付時に、保健師等と面談する。
- 4月1日以降に母子健康手帳の交付を受けた方
- ②妊娠8か月ごろに、お住まいの担当地区の「マイ保健師」と対面面談または電話相談をする。
- ③出産後、赤ちゃん全戸訪問(乳児家庭全戸訪問)を受ける。

- ・妊婦給付認定申請書を提出する(妊婦支援給付金(1回目)の申請)。

妊婦1人につき、**妊婦支援給付金(1回目・5万円)**を支給します。



- 4月1日以降に出産した方
- 出産後、赤ちゃん全戸訪問(乳児家庭全戸訪問)を受ける。

- ・胎児の数の届出書を提出する(妊婦支援給付金(2回目)の申請)。
- ・東海村子育てギフト申請(請求)書を提出する。

子ども1人につき、**妊婦支援給付金(2回目・5万円)**と、**村独自の5万円の子育てギフト(こども商品券e-Gift)**を支給します。
※流産・死産等の場合も妊婦支援給付金(2回目・5万円)を支給します。

【問い合わせ】▽妊婦等包括相談支援に関すること…こども家庭センター「はぐ♥くみ」(保健センター内 ☎306-2277)
▽妊婦支援給付金・子育てギフトに関すること…こども家庭センター(子育て支援課子ども家庭担当 ☎282-1711 内線1188)

舟石川学童クラブ(分室)の長期休業期間(夏休み・冬休み・春休み)の利用申し込みを受け付けます



利用日時▼長期休業期間(夏休み・冬休み・春休み)の月曜日から金曜日まで(祝日を除く)の午前7時30分～午後7時

場所▼舟石川学童クラブ(分室)※石神・舟石川・中丸・白方・照沼・村松学童クラブでは、長期休業期間の利用申し込み受け付けはありません。

対象▼村内在住で▽長期休業期間中、保護者の就労等の理由により日中の保育ができない▽舟石川学童クラブ(分室)の開所時間内に保護者等による送迎が可能——を満す小学生 ※現在テルウェル東海村学童クラブに在籍している児童は、在籍していないきょうだいが利用する場合のみ、分室を利用できます。

定員▼各期間20～30人程度 ※申し込み多数の場合は保育の必要性が高い方から優先となるため、入所できない場合があります。

利用料▼▽夏季休業期間…1万2,500円/人 ▽冬季休業期間…2,500円/人 ▽春季休業期間(3月)…1,500円/人 ※昼食代、おやつ代、行事費用等は実費徴収となります。

その他▼▽入所申し込み結果は申込期限より2週間程度で発送します。▽今年度、書類一式をすでに提出して

いる方(継続利用児、春季休業期間(4月)利用児)は、「長期休業期間利用申請書」のみ提出(「長期休業期間利用申請書」も提出済みの場合、書類提出は不要)となります。▽8月以外は、おやつは家庭からの持参となります(8月のみ希望制)。

申し込み▼各学童クラブ、子育て支援課(役場行政棟4階)備え付けの申込書に必要事項を記入し、各長期休業期間開始月の前月15日までの午前11時～午後6時30分に、テルウェル東海村学童クラブ事務所(白方174番地N T T東海ビル2階)へお越しの上、申し込みください。※申込書は子育て応援ポータルサイト「のびのび子育て帳」、東海村学童クラブホームページからもダウンロードできます。



◀のびのび子育て帳



◀東海村学童クラブHP

問い合わせ▼テルウェル東海村学童クラブ事務所(☎287-1003)、子育て支援課計画推進・施設担当(☎282-1711 内線1187)

ご存じですか？

5月12日は「民生委員・児童委員の日」

地域の身近な相談相手「民生委員・児童委員」



皆さんの身近な相談相手として、地域福祉の増進のために活動している民生委員・児童委員の活動をご紹介します。

✿「民生委員・児童委員」とは

民生委員・児童委員は、訪問活動などを通して、地域で暮らす村民の皆さんの見守り活動を行う「地域の相談役」です。また、心配ごとや困りごとを抱える方が必要な支援を受けられるよう、村や東海村社会福祉協議会など関係機関との「つなぎ役」も務めています。

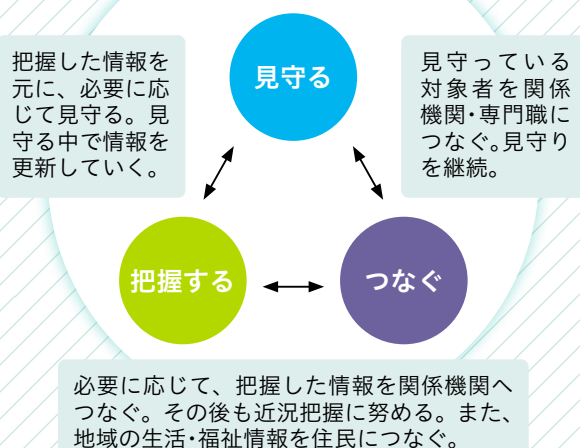
村では、現在58人(定数61人)の民生委員・児童委員があり、うち3人は子どもや子育てに関する支援を専門に担当する主任児童委員です。さまざまな事情を抱える方が地域で安心して暮らせるよう、定例会や研修会で各種制度を学ぶとともに、委員同士の交流や情報交換をしながら、地域福祉を担うボランティアとして活動しています。

✿ 困ったときは…

高齢者や障がいのある方、子育てや介護の心配・不安がある方など、「支援してほしい」「話を聞いてほしい」という場合には、お住まいの地域の民生委員・児童委員にお気軽にご相談ください。民生委員・児童委員には法律に基づく守秘義務があり、相談内容の秘密は守られます。お住まいの地域の民生委員・児童委員を知りたい方は、お問い合わせください。

令和7年3月1日付で、新たに関戸順子さん(担当区域：南台住宅)が厚生労働大臣から委嘱されました。

民生委員の3つの役割〈関係図〉



【問い合わせ】東海村民生委員・児童委員協議会事務局
(地域福祉課地域福祉・地域医療推進担当内 ☎282-1711 内線1135)

ふれあい福祉まつりをリニューアル！ 「絆ゆいまるまつり」を開催します

これまで、ボランティア団体や地域住民との交流の場として、多世代の相互交流の輪を広げてきたふれあい福祉まつり。今回は新たに、参加者同士の好きなことや興味のあることをコラボレーションするブースを設置し、想いと行動をつなげることができるまつりにリニューアルします。楽しいイベントが盛りだくさんですので、ぜひご来場ください。

期 日▼6月7日(土)※荒天時は翌日に順延します。
時 間▼午前10時～午後3時
場 所▼総合福祉センター「絆」
内 容▼ボランティア団体・企業等による体験・展示ブース、ステージ発表、模擬店など
その他▼▽当日は、会場と臨時駐車場(日本原子力研究開発機構本部)を往復するシャトルバス(無料)を運行します。▽総合福祉センター「絆」は臨時休館となります。
問い合わせ▼ふれあい福祉まつり実行委員会事務局(東海村社会福祉協議会内 ☎283-4538)

新小学1年生の皆さんへ「交通安全帽子」 「防犯ブザー」「ランドセルカバー」が寄贈されました



この春、小学校に入学した新小学1年生の皆さんに対し、交通事故の防止と登下校時の安全を守るため、交通安全帽子、防犯ブザー、ランドセルカバーが寄贈されました。子どもたちの安全な登下校のため、地域の皆さんも、ぜひ交通安全や見守りにご協力をお願いします。

【問い合わせ】学校教育課学校教育担当(☎282-1711 内線1414)

交通安全帽子

3月17日、常陸農業協同組合から、交通安全帽子が寄贈されました。

黄色い交通安全帽子を被っていただき、交通事故なく登下校ができることを願っています。



【写真左から】伊藤文雄東海支店長、小林美雪常務理事、山田村長、伴教育長

防犯ブザー

3月17日、株式会社常陽銀行から、防犯ブザーが寄贈されました。

防犯ブザーの贈呈は今年で21年目。安心・安全な通学のため、ご活用ください。



【写真左から】滝口謙一東海支店長(当時)、山田村長

ランドセルカバー

3月24日、いばらきコープ生活協同組合から、ランドセルカバーが寄贈されました。

小学生はもちろん、配送業務で車を運転する機会が多い私たちも、安全第一を心掛けます。



【写真左から】木村千秋代表理事理事長、山田村長

新しい農業委員と 農地利用最適化推進委員を 紹介します！



●新しい委員が決まりました

任期満了に伴い、東海村議会の同意を得て、新しい農業委員(14人)が村長から任命されました。また、農地利用最適化推進委員(6人)が農業委員会から委嘱されました。任期はいずれも、令和7年4月1日から令和10年3月31日までの3年間です。

●「農業委員」・「農地利用最適化推進委員」とは

農業委員・農地利用最適化推進委員は、農地法に基づく貸借・売買・転用等の許可審査(農業委員のみ)、遊休農地の指導・調査、地区内農地の貸し借りのあっせん、農地の集積等の現場活動を行っています。※詳細は村公式ホームページをご覧ください。



▲村公式HP

【農業委員・農地利用最適化推進委員】(敬称略)

担当地区	農業委員	農地利用最適化推進委員
石 神	宮本 甚吉 内藤 悟	長嶋 勉
村 松	大内 静夫 大内 晴夫 川崎 卓男	清水 繁
白 方	橋本 道雄 中山 貞夫 橋本 良行	関田 英雄
真 崎	根本 八重子 宮内 昇	大内 正光
中 丸	塙 一美 石川 仁	塙 政道
舟石川・船場	萩谷 英之 小川 家信	後藤 和則

【問い合わせ】農業委員会事務局(☎282-1711 内線1227)

地域の緑をみんなで守りましょう！

春から初夏にかけては緑が美しい季節です。緑の景観を守るためには一人ひとりの協力が必要です。雑草の除去など、皆さんの力で東海村の緑の環境を守りましょう。

■特定外来生物「オオキンケイギク」の駆除にご協力ください

「オオキンケイギク」は北米原産の多年草で、5月から7月にかけてコスモスに似た黄色の花を咲かせます。繁殖力が強く、いったん定着してしまうと在来の野草の生育場所を奪い、周囲の環境を一変させてしまう恐れがあるため「特定外来生物」に指定されており、生きたままの運搬や栽培、譲渡などが禁止されています。見かけたときは、積極的な駆除をお願いします。

【駆除のポイント】

- できるだけ根ごと引き抜き、すぐごみ袋に入れる
- できるだけ種ができる前(5月ごろ)に駆除する
- 継続的に駆除する



▲処分方法など
詳細はこちら



花



葉



つぼみ

■天神山・前谷津緑地の保全活動を行いました

自治会と村の協働により、2月22日に天神山(宿区自治会)、3月9日に前谷津緑地(内宿二区・岡区自治会)で緑地保全活動を実施し、自治会やボランティアの皆さんが除草作業やごみ拾いなどを行いました。

天神山は県内で最も低い山で、文化財的価値のある「城跡」でもあります。また、前谷津緑地は希少な動植物が生息する村内有数の自然豊かな場所です。いずれも「保全配慮地区」に指定されている貴重な緑地です。これからも「皆が利用できるみどりの空間」を目指し、地域の皆さんと連携しながら整備と保全を行っていきます。



天神山



前谷津緑地

【問い合わせ】環境政策課環境計画・緑化推進担当(☎282-1711 内線1454)

「2026東海村はたちの集い」実行委員を募集します！



令和8年1月10日(土)に開催予定の「2026東海村はたちの集い」の企画・運営を行う実行委員を募集します。式典パンフレットのデザインやアトラクションの企画、当日の司会進行など、仲間とアイデアを出し合い、一生の思い出に残る式典をつくりませんか。

対象等▼「2026東海村はたちの集い」参加対象(平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ)で、実行委員会(6月～令和8年1月に5回程度開催、オンライン参加も可)に出席できる方(6人程度)※今回の式典で運営補助を経験し、「2027東海村はたちの集い」実行委員になりたい方も併せて募集します。興味のある方はぜひお問い合わせください。

その他▼実行委員会はオンライン(LINEのグループ通話等)で開催する場合があります。

申し込み▼5月31日(土)までに、いばらき電子申請・届出サービスまたは電話で、中央公民館へ申し込みください。



▲申込はこちら

「2025はたちの集い」 実行委員の皆さん



仲間と一緒に
楽しもう♪



新しい友達と
巡り合えるかも！

スタッフがサポート
してくれるので安心♪

実行委員会への参加は
「できる範囲」でOK！

はたちの記念・
思い出に…



▲村公式HP

はたちの集いの情報は順次、
村公式ホームページに掲載します！

東海村 はたちの集い

検索

【問い合わせ】
中央公民館(☎282-3329)

今熱い！東海村のニュースポーツ！！

みんなで一緒にニュースポーツを楽しみませんか？

ルールがシンプルで分かりやすく、初心者でも気軽に挑戦できるニュースポーツは、年齢や体力にかかわらず、どなたでも楽しむことができます。村ではニュースポーツが体験できるイベントを開催するなど、皆さんが運動・スポーツに親しみ、体力・健康づくりができるよう、支援しています。



まずは気軽に体験してみよう！

楽しくチャレンジ♪ ニュースポーツだよ！全員集合！！+プラス

月に1回、誰でも気軽にニュースポーツが体験できるイベントです。定期的に体を動かしながら、体力・健康・親子の絆づくりをしませんか。

期日▼5月31日、6月28日、7月26日、8月30日、9月20日、10月25日、11月29日、12月20日、令和8年1月31日、2月28日(全て土曜日)

時間▼午前10時～11時30分(午前9時30分受け付け開始)

場所▼総合体育館、笠松運動公園、総合福祉センター「絆」、グルービー縦の木公園など

対象▼村内在住・在勤・在学の方

参加費▼無料

その他▼▽室内用の運動靴(総合体育館で開催の場合のみ)、飲み物、タオル等をお持ちの上、動きやすい服装(ジャージ等)でご参加ください。▽全10回のうち5回参加した方に記念品を差し上げます。9回参加した方にはさらに記念品を差し上げます。

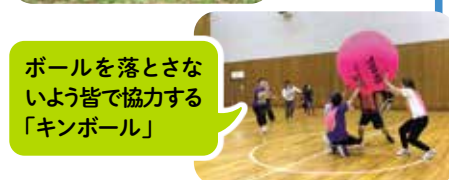
申し込み▼開催日時や種目など詳細は、随時「広報とうかい」でお知らせしますので、内容をご確認の上、開催日直前の水曜日までに、電話で総合体育館(☎283-0673)へ申し込みください。



▲村公式HP



大人気！フィンランド生まれの投てき競技「モルック」



ボールを落とさないよう皆で協力する「キンボール」



小さなお子さんも安全にプレーできる「ネオホッケー」

令和7年度第1回は、「運動会(玉入れ、大縄跳び、大玉転がしなど)」と「オニごっこ」を実施します。

期日▼5月31日(土)

場所▼総合体育館

申込期限▼5月28日(水)

スポーツ推進委員が企画・運営をサポートします！

地域のイベントでニュースポーツを楽しもう！

子ども会や自治会、学童クラブなどの地域のイベントや、事業所のレクリエーションなどで、ニュースポーツや体力測定を実施してみませんか。地域スポーツの推進役・コーディネーターとして、スポーツ推進委員が企画・運営をサポートするほか、道具の貸し出しも行います。興味のある方は、お気軽にお問い合わせください。



▲村公式HP

■「わくわく」をお届け！ ニュースポーツ出張講座

スポーツ推進委員がイベントへ出張して、誰でも気軽に楽しめるレクリエーションやニュースポーツの体験会を行います。



■東海村オリジナルニュースポーツ 「イモゾーリレー！」

スポーツ推進委員が考案した、本村の特産品である「ほしいも」をテーマにしたリレー形式の完全オリジナルニュースポーツです。運動会や体育祭、地域行事等で行われています。



■ご存知ですか？あなたのフィジカル 体力・運動能力測定

年齢に応じた6種目の体力測定で、現在の体力年齢を体感しませんか。「こんなはずじゃなかったのに…」は、体力・健康づくりへの第一歩です。



【問い合わせ】生涯学習課文化芸術・スポーツ推進担当(歴史と未来の交流館内 ☎287-0851)

中央公民館講座



ミドル世代(40～60代)の女性向け! 「ウイメンズヘルスカフェ」



「女性の健康とセルフケア」をテーマに、ミドル世代の女性に特有の心身の不調について、講話や講師(保健師・助産師・看護師・薬剤師等)を囲んでのお茶会・お悩み相談などを通し、楽しみながら原因と対処法を学びます。これをきっかけに自分の心身のゆらぎや変化を見つめ直し、人生を快適に過ごす方法を一緒に学んでみませんか。

日時等▼下表参照(1講座から申し込み可)

対象等▼村内在住・在勤の女性(各回15人)

受講料▼無料 ※別途、お茶代・材料代等(1回あたり500～700円程度)がかかります。

その他▼▽応募者多数の場合は抽選で決定します。▽受講の可否は、応募者全員に郵送でお知らせします。▽無料の保育サービス(2歳～小学6年生が対象)が利用できます。

申し込み・問い合わせ▼5月13日(火)から各回の申込期限までに、いばらき電子申請・届出サービスまたは、電話・来館(月曜日を除く午前9時～午後9時(日曜日は午後5時まで))で、中央公民館(☎282-3329)へ申し込みください。



▲いばらき電子申請・届出サービス

	日時・場所	内 容	申込期限
①	6月19日(木) 午前10時～正午 中央公民館	講話「いつまでも美しく生きるために」・「更年期と薬の話」、お茶会・お悩み相談など	5月22日(木)
②	6月26日(木) 午前10時～正午 中央公民館	講話「大事なおっぱいの話」・「折れない骨と漏れない尿 ～骨粗しょう症予防と骨盤底筋体操～」、お茶会・お悩み相談、「いばらきみんなのがん相談室」の紹介など	5月29日(木)
③	7月31日(木) 午前10時～午後1時 石神コミュニティセンター	講話「更年期を薬膳料理で乗り越えよう」、調理実習・試食会、お悩み相談など	6月26日(木)

村では平成26年度から、「地域社会と原子力」をテーマに、社会科学の視点でこれからのまちづくりを考える契機となるよう、若手研究者への支援事業を続けてきました。事業開始から10年目を迎えるにあたり、これまで支援した研究者からの報告や東海村へのメッセージを、リレーエッセーの形式でお伝えします。

【地域社会と原子力に関する社会科学研究支援事業】リレーエッセー

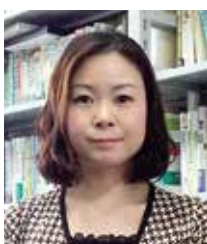
若手研究者からの メッセージ

地域の産業構造を知る

福知山公立大学地域経営学部准教授 三好 ゆう

東海村の皆さま、こんにちは。私は令和5年度に研究支援をいただき、東海村の産業連関表を作成しました。

産業連関表とは、地域経済の把握や経済効果を推し測る際の有効な手段として、近年、自治体(市町村)の間で注目を集めている統計データです。国や都道府県レベルでみると、現時点の最新版は、令和2年版の全国表、平成27年版の各都道府県表です。研究期間の制約上、「平成23年



版 東海村産業連関表」の完成にとどまりましたが、地域の産業構造における特定産業・特定企業の生産活動への依存、ならびに原子力を有しない小規模自治体との類似、が数値にて可視化されました。産業構造の転換が他地域より難しい一方、わが国全体に共通した普遍的な地域課題が内在しているのが、東海村の地域経済構造といえるでしょう。

今回作成した東海村産業連関表が、地域の担い手である皆さまのまちづくりや政策判断の一助になれば幸いです。今後、平成27年版の作成作業を進めていく予定にあります。2か年比較ならびに他地域との比較は、東海村だけではなく、原発あるいは原子力関連施設を有する他地域にとっても有意義だからです。

3月のシンポジウムでの研究成果報告では、多くの方々から聴講に来てくださり、正直驚くとともに大きな励みになりました。東海村の皆さまからいただいたご支援には、心から深く感謝しております。本当にありがとうございます。

報告書はこちら▶



【問い合わせ】産業政策課産業政策推進担当(☎282-1711 内線1269)

みんなの保健室

【問い合わせ】健康増進課（保健センター ☎282-2797）

アプリの詳細はこちら

元気アップ！いいばらき

検索

ポイントをためて抽選に応募しよう！ 今年度も「東海村運動習慣定着化促進事業」を実施します！

村では令和5年度から実施している、茨城県公式健康推進アプリ「元気アップ！いいばらき」を活用した「運動習慣定着化促進事業」を今年度も実施します。

このアプリでは、ウォーキングなどの運動や食生活、健（検）診の受診など、日々の「健康づくり活動」への取り組みが記録できます。また、取り組みに応じてポイントが付与され、ためたポイントを使用して、アプリ内で実施される各種景品抽選イベントへ参加することができます。

アプリの健康ポイントを1,000ポイント以上ためると、村独自の景品に応募できます。「運動不足が気になる…」という方は、この機会にアプリをダウンロードし、「健康づくり活動」を始めてみませんか。

STEP 1 アプリをダウンロードしよう！

アプリのダウンロードはこちら



STEP 2 健康づくり活動に参加しよう！

運動・コミュニケーション・食生活・健康の4つの活動区分でポイントを獲得することができます！

運動

- ウォーキング ●ウォーキングコース
- ランニング ●サイクリング
- サイクリングスタンプラリー ●体操

コミュニケーション

- イベント（社会参加） ●交流

食生活

- 野菜摂取 ●適塩

健康

- 健診（人間ドッグ、定期健康診断）
- がん検診 ●歯科健診
- 特定保健指導 ●体重 ●血圧
- 禁煙 ●イベント（健康）



東海村の健康づくり等の事業（ポイント付与対象事業）

- *すこやかウォーキング
- *親子の食育教室（ヘルスマイトジュニア事業）
- *博物館長と歩く植物観察会
- *野菜摂取レベル測定会
- *健康教室



▲村公式HP

STEP 3 ポイントを交換しよう！

村民だけが応募できる、村独自の景品「東海村商工会の共通金券」を用意しました。申し込みは1人につき1回で、景品は抽選で当たります。※▽村独自の景品に応募してもポイントは減らず、県の名産品抽選に応募する際に利用できます。▽抽選について詳細は、アプリ内でお知らせします。



とうかい減塩day×
もっと野菜を食べようプロジェクト



東海村ヘルスマイトの「野菜たっぷり適塩レシピ」

新タマネギの炊き込みご飯



栄養価（1人分）

エネルギー…292kcal

食塩相当量…0.8g

【材料（作りやすい分量・約6人分）】

- 米…3合
- 新タマネギ…1個
- 豚バラ肉…200g
- ショウガ…中1/2個
- シメジ…1袋
- ニンジン…1/2本
- サラダ油…大さじ1
- ◎オイスターソース…大さじ1
- ◎しょうゆ…大さじ1
- ◎酒…大さじ2
- ◎鶏がらスープの素…小さじ1

【作り方】

- ①米は洗い、ざるにあげておく。
- ②豚バラ肉は薄切り、ショウガとニンジンは千切り、シメジは石づきをとり小房に分ける。
- ③フライパンにサラダ油を熱し、②を炒める。
- ④米を炊飯器に入れ、目盛りに合わせて水を加える。③と◎、新タマネギを丸ごと加えて、炊飯器のスイッチを入れる。炊き上がったら、混ぜて出来上がり♪



ポイント

- *旬の新タマネギは、甘みがたっぷり！豚肉のうま味も加わって、少ない調味料でもおいしく食べられます。
- *シメジの代わりにエリンギやシイタケを使ってもキノコの香りが広がります。

文芸とうかい

【俳句】

藪椿お地蔵さんに寄り添えり

船場 庭田紀久子

純白の雪柳観て我が心

外宿 井坂 正一

孫二人飛翔の年ぞ春別れ

豊白 森永ひろ子

目黒川桜と写真ハイポーズ

豊白 東海林笑湖

筍や日筋の先の鉾光る

駅東 中原 正子

風光るシニアの巡る「水戸八景」

緑ヶ丘 内田 芳勲

囀りの一樹を仰ぐ老ひとり

豊白 小林 久男

人住まぬ庭の片隅ヒヤシンス

村松 堀木 純子

花冷えや仕舞いし厚着ふたたび着

村松北 小野寺紀夫

糸桜つかず離れずすべり台

村松 大内たけみつ

【短歌】

制服も身についたろう望みあり

希望を持つて爽やかに行く

白方中央 寺島 功夫

白鳥は空に大きく羽ばたいて

彼の地を目指し北帰行に発つ

白方中央 鈴木 忠和

お湯はりがおわりましたと風呂場から

ありがとうねと毎度答える

外宿 小林美代子

ウグイスの初鳴き聞きし日没時

夜の春雷予告くれたか

外宿 井坂 愛子

冬日和病院までのウォーキング

帰りのバッグが重く感じる

照沼 佐藤 昇

季節がら春の長雨肌にしみ

相方施設ひとりの食事

白方中央 海老根ヨシイ

桜の朝中一親子入学日

今でも僕は一人を選ぶ

豊白 梅津 秀雄

息の家に夫手描きの油絵は

いのちの継ぎ穂生きた証かと

緑ヶ丘 福地美智子

みちのくの戸津辺の桜神々し

六百年の時を咲き継ぐ

駅西 大貫はるみ

さわさわと風に銀杏は散り急ぎ

落葉幾重に重なりてあり

須和間 柴山 靖子

幾とせや桜数々友と見し

これが最後かしみじみ感謝

船場 根本 ちゑ

STATION GALLERY

場 所▼ J R 東海駅(ギャラリーA…駅舎2階、
ギャラリーB…駅舎1階)

問い合わせ▼ 東海駅コミュニティ施設管理室(☎287-3680)

東海村芸術祭2025展示部門

東海村文化協会に所属する各連盟が、日頃の活動の成果を発表します。趣向を凝らした展示内容の数々をぜひお楽しみください。



期間等▼

期 間	ギャラリーA	ギャラリーB
5月11日(日) ～17日(土)	美術 (-美術連盟創立50周年記念展-)	
5月18日(日) ～21日(水)	休 館	華 道
5月22日(木) ～23日(金)	水 墨 画	茶 道 (裏千家裏良歌)
5月24日(土)		
5月25日(日) ～31日(土)	技 芸	書 道
6月1日(日) ～7日(土)	写 真 (-村発足70周年記念特別企画「東海村の移り変わり写真展」-)	

時間▼ 午前10時から午後5時(土曜日は午後3時まで) ※▽5月20日(火)・23日(金)は午後3時までとなります。▽5月24日(土)のギャラリーB(茶道)の受け付けは午後2時30分までとなります。茶券をご希望の方は、事前に東海文化センター(☎282-8511)へ申し込みください。

2025年こどもの読書週間展示

家族でひらこう 東海村おススメ「家読の本」展 ～あいことばはヒ・ラ・ケ・ホ・ン!～

村立図書館では、「家読」におすすめの本を展示しています。この機会に家族みんなで読書を楽しみませんか。

【おすすめてくれた人】

村立保育所・幼稚園・こども園・小中学校の先生、県立東海高等学校の先生、「読み聞かせボランティアたんぽぽの会」、村の男性保育士・幼稚園教諭らによるグループ「ファニーず」

期間▼ 6月5日(木)まで

問い合わせ▼ 村立図書館(☎282-3435)

〈村は、家族で本を楽しむ「家読」を推進しています〉





長年にわたり村の食育活動に貢献 令和6年度「県民健康づくり表彰」

2月12日に茨城県庁で開催された令和6年度県民健康づくり表彰式において、健康づくり推進事業功労者表彰保健医療部長賞を受賞した飛田公子さん(石神内宿)と、茨城県食生活改善推進員協議会長賞を受賞した山路昭雄さん(村松)が、3月17日、山田村長を訪れました。長年、ヘルスメイトとして活動し、地域の健康づくり活動に貢献してきたことが評価され、今回の受賞に至ったお二人。「これからも食事の大切さを子どもたちや地域の方々に伝えていきたいです」「ヘルスメイトの活動を続けてきたことで、素晴らしい出会いやつながりができました」と話してくれました。



社内DXのために開発したシステムを販売・展開 「DXセクション2025」準グランプリを受賞

4月8日、株式会社ヒバラコーポレーション(村松)の小田倉久視代表取締役社長が山田村長を表敬訪問し、経済産業省がモデルケースとなる優良事例を選定・表彰する「DXセクション」準グランプリの受賞を報告しました。「県内初の受賞をうれしく思います。今後も社内DXでの実践を重ね、その成果をソリューションメニューにつなげていきます。これからも、時代に合った柔軟な生産システムを創造し、サステナブルな企業として社会に貢献していきたいです」と抱負を述べた小田倉社長。村では、本村の地域経済をけん引する地元企業やスタートアップを引き続き応援していきます。

茨城大学生が「学生地域づくり・交流大賞」の大賞受賞！ ほしいも残渣の有効活用に向けた活動が評価され

一般社団法人全国農協観光協会の第5回「学生地域づくり・交流大賞」で大賞を受賞した「茨城大学干し芋の残渣削減プロジェクト」のメンバー5人が、4月4日、山田村長を訪れました。同プロジェクトは、環境負荷軽減の観点から、ほしいもの生産過程で出る未利用部分(残渣=はしっぽ)に着目。村の補助金も活用し、はしっぽ料理・キャラクターコンクールの開催や、企業・商店と協力し「はしっぽアイス」「はしっぽポタージュ」など12のメニューの考案・製品化などを行いました。代表の森田琴弓さん(3年)は、「受賞は大変うれしいです。課題は活動の周知拡大と食品ロス意識の向上。今後、アイダホなど海外にも「はしっぽ」の輪を広げていきたいです」と意気込みを話しました。



情報ガイド

東海村役場 ☎282-1711(代表)

●常住人口(推計)

令和7年4月1日現在(前月比)			
世帯数	16,239 世帯	(+ 40)	
総人口	37,578 人	(- 92)	

●5月の納付

納期限	6月2日(月)
軽自動車税	
ー 納付は、便利な口座振替で!ー	

●5月の休日診療

受付時間	午前9時～正午		
期日	医療機関名	電話番号	
11日(日)	尾形クリニック	282-4781	
18日(日)	東原クリニック	283-2301	
25日(日)	うすい内科クリニック	229-0855	

茨城子ども救急電話相談

☎ #8000 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

茨城おとな救急電話相談

☎ #7119 または ☎ 050-5445-2856
※毎日24時間対応(救急医療機関案内を含む)

●窓口業務時間延長

【実施日時】原則第1・3木曜日 午後7時まで ※日程など詳細は、村公式ホームページをご覧ください。

【住民課】住民登録、印鑑登録、パスポートの交付、各種証明書・許可書の発行、マイナンバーカードに関する手続きなど

【保険課】国民健康保険、国民年金、後期高齢者医療保険、医療福祉(マル福・マル特)制度、介護保険等に関する手続きなど

【税務課】各種証明書の発行、村税納税相談(要予約)

【会計課】国税、県税、国民年金保険料を除く各種税金・使用料等の支払い

【子育て支援課】保育所・幼稚園・認定こども園の手続き、児童手当・児童扶養手当の申請など

【水道課】給水の開始・中止の手続き、上下水道料金の支払いなど

●防災行政無線放送を電話で聞くには

無料テレホンサービス (☎ 0120-42-4848)
※24時間以内に放送した内容を確認できます。

暮らし



令和7年度以降の督促手数料を廃止します

東海村税条例等の改正に伴い、納期限が令和7年4月1日以降の村税等について、督促



状が発送された際の督促手数料を廃止しました。※督促状は従来どおり発送されます。

【督促手数料を廃止する村税等】

固定資産税・都市計画税、軽自動車税(種別割)、国民健康保険税、村・県民税・森林環境税、法人住民税、後期高齢者医療保険料、介護保険料等
☎ 税務課収納管理室(内線1116)

自動車税(種別割)の納期限は6月2日(月)です

納税通知書は5月1日に発送しています。納期限の6月2日(月)までに、金融機関や県税事務所の窓口、コンビニエンスストア、スマートフォン決済アプリ等で納めてください。詳細は、納税通知書に同封されている「お知らせ」をご覧ください。

☎ 茨城県常陸太田県税事務所収税第一課(☎0294・80・3314)

トラクター等での農作業後は必ず泥や土を落としてから公道へ!

トラクター等での農作業後は、田畑から公道へ出る前に、必ず泥や土を落としてから走行するようお願いいたします。道路に落ちた大きな泥や土の塊は通行の妨げとなり、交通事故の原因に

健康・医療



高齢者の健康チェック

高齢者を対象に健康チェックと健康相談を行います。

期日等▼下表参照
対象▼村内在住で、おおむね65歳以上



もなるため大変危険です。やむを得ず道路に泥や土を落としてしまった場合は、安全に十分気を付けた上で、速やかに清掃等を行ってください。皆さんのご理解とご協力をお願いします。
☎ 農業政策課農業振興・農地保全担当(内線1222)

の方
内容▼質問票の記入、骨の健康度測定、握力測定、健康相談、認知機能かんたん検査(5月20日(火)・21日(水)のみ)、血管年齢測定(5月22日(木)・23日(金)のみ)

参加費▼無料
その他▼茨城県公式健康推進アプリ「元気アップ!」

いばらきポイント対象事業です。

☎ 保険課医療保険担当(内線1176)
※事前申し込みは不要です。

期 日	時 間	場 所
5月20日(火)・21日(水)	9:30～12:00	イオン東海店(1階・フードコート付近)
5月22日(木)	10:00～12:00	東海村役場(行政棟1階)
5月23日(金)	10:00～12:00	総合福祉センター「絆」

野菜、足りていますか？「野菜
摂取レベル測定会」でチェック！

期日等▼下表参照

対象▼村内在住・在勤・
在学で、おおむね18
歳以上の方

参加費▼無料

その他▼▽各回先着30
人に記念品を差し上
げます。▽茨城県公
式健康推進アプリ
「元氣アップ！りい
ばらき」ポイント対
象事業です。

問 保健センター（☎282局
2797）※事前申し込みは不要です。

期 日	時 間	場 所
5月19日(月)	9:30~12:00	東海ファーマーズマーケット 「にじのなか」
6月13日(金)	9:00~11:30 13:00~15:30	保健センター

福祉



物価高騰対応給付金の申請
期限は5月30日(金)までです

令和6年12月13日時点で東海村にお
住まいの令和6年度住民税非課税世帯
を対象に、一世帯あたり3万円、対象
世帯に18歳以下の児童がいる場合には
一人あたりこども加算として2万円を
給付しています。

令和6年12月14日以降に生まれた児
童がいる非課税世帯の方や、令和6年
1月2日以降に村内に転
入した方がいる非課税世
帯で書類が届かない方等



▲村公式HP

は、別途申請が必要となります。※村
から書類は届きません。
問 地域福祉課物価高騰対応給付金窓口
(内線1132)

戦没者等の遺族に対する特別
弔慰金を支給します

内容▼支給額27万5000円/人(5
年償還の記名国債での支給)

対象▼令和7年4月1日現在、公務扶
助料や遺族年金等の受給権者がいな
い戦没者死亡当時の遺族で、①戦傷
病者戦没者遺族等援護法による弔慰
金の受給権者②戦没者の子③戦没者
の父母・孫・祖父母・兄弟姉妹④前述
の①③④以外の3親等内親族(戦没
者の死亡当時まで引き続き1年以上
の生計関係を有していた)——のい
ずれかに該当する方

その他▼戦没者一人につ
き、対象となる遺族一
人のみが申請でき、優
先順位は①④となります。

問・☎令和10年3月31日(金)までに、地
域福祉課地域福祉・地域医療推進担当
(内線1133)へ申し込みください。



▲村公式HP

子育て



おおぞら保育園で自由に遊ぼう！
「ピーターパンサークル」

活動日時▼月曜日から金曜日まで(祝

日を除く)の午前10時~午後0時30
分または、午後1時15分~3時45分
場所▼おおぞら保育園子育て支援セン
ター

対象等▼1~3歳のお子さんとその保
護者※午前・午後ともに1日10組ま
でとなります。

参加費▼無料

その他▼飲み物をお持ちの上、お越し
ください。

問・☎事前に、電話(土・日曜日、祝日
を除く)でおおぞら保育園(☎287局
3535)へ申し込みください。

教養・スポーツ

「とうかいまるごと博物館研究員
(4期生)養成講座の受講生募集！

「とうかいまるごと博物館研究員(まる
ご博物館研究員)」とは、歴史と未来の交流館を
拠点に地域の歴史や自然を研究したり、
伝えたりできる方々のことです。基礎か
ら始めますので、村の歴史や自然につい
て全く知らないという方も大歓迎です。

期日等▼下表参照(全て水曜日 全12回)
時間▼午前10時~11時(①・⑫のみ正午
まで)

場所▼歴史と未来の交流館ほか

定員▼先着10人

問・☎5月15日(木)から27日(火)まで
(月曜日を除く)に、電話またはメール

(▽講座名▽参加者氏名(全員分)▽電
話番号——を明記)で、生涯学習課博

物館・文化財担当(歴史と未来の交流館
内 ☎287局0851)maruhaku@
vill.tokai.ibaraki.jp)へ申し込み
ください。

期 日	内 容
① 5/28	開校式、植物観察会
② 6/11	東海村の遺跡
③ 7/ 9	古墳巡り
④ 7/16	東海村の地質
⑤ 8/13	東海村の地質フィールドワーク
⑥ 9/10	東海村の中世
⑦ 10/ 8	城巡り
⑧ 11/12	東海村の近世・古文書の取り扱い方
⑨ 12/10	東海村の近代
⑩ R8.1/14	東海村の野鳥観察会
⑪ 2/18	魅力的な記事の書き方
⑫ 3/18	東海村の現代、修了式

第94回 J・PARCハローサイエンス「空
から降り注ぐミュー粒子で古代の謎を探る」

空から降り注ぐ宇宙線が作り出す
ミュー粒子は物質の貫通力が強く、数十
メートル~数百メートルの岩盤を貫通し
ます。今回は、この特性を生かし村内に
ある古墳の内部をミュー粒子で探査する
プロジェクトについて紹介します。会場
参加のほか、当日の様子はWeb会議シ
ステムZoomでも配信します。

日時▼5月30日(金)午後6時~7時

場所▼AYAS LABORATORY
量子ビーム研究センター(AQBR)

対象▼中学生以上の方

講師▼藤井芳昭さん(素粒子原子核
ディビジョン)

参加費▼無料

その他▼とうかいまるごと博物館対

象事業です。▽事前にJ・PARC センターホームページで開催の有無をご確認ください。



▲HPIはこちら

申・問 5月29日(木)の午後5時までに、メール(▽氏名▽電話番号▽メールアドレス▽参加方法——を明記)またはインターネットで、J・PARCセンター広報セクション(☎287局9600 sc-j-com@mail-j-parc.jp)へ申し込みください。



▲申込はこちら

「子育てパパの筋力トレーニング」参加者募集!

期日▼6月14日・21日・28日、7月5日(全て土曜日、全4回)

時間▼午前9時30分～11時

場所▼総合福祉センター「絆」

対象等▼村内在住の年中～小学2年生のお子さんとその父親(先着15組)

参加費▼無料

その他▼「元氣アツプ!りいばらぎ」ポイント対象事業です。

申 6月6日(金)までに、保健センターまたは総合体育館へお越しの上、申し込みください。

問 保健センター(☎282局2797)、SCスマイルTOKAー事務局(総合体育館内 ☎283局1001)

SCスマイルTOKAー「滝川溪谷遊歩道ハイキング」参加者募集!

日時▼5月24日(土)午前8時20分ふれ

あいの森公園駐車場集合

場所▼滝川溪谷遊歩道(福島県矢祭町)

対象等▼村内在住・在勤(同居家族含む)またはSCスマイルTOKAー会員で18歳以上の方(先着15人)

参加費▼▽一般:1万4000円/人

▽SCスマイルTOKAー会員:9000円/人▽会員同居家族:1万2000円/人※入浴代を含みます。

申 5月22日(木)まで(月曜日を除く)の午前8時30分～午後5時15分に参加費を添えて総合体育館へ申し込みください。

問 SCスマイルTOKAー事務局(総合体育館内 ☎283局1001)

その他

令和7年度「東海村まちづくり出前講座」で村のことを学びませんか?

皆さんの学習の場に役場の職員を講師として派遣します。

日時▼通年(12月28日～1月4日を除く)で、午前9時から午後9時まで

の2時間以内

場所▼村内の公共施設等

対象▼村内在住・在勤・在学の方5人以上で構成する団体

費用▼無料

申 実施希望日の14日前までに、所定の申込書で各講座の担当課へ申し



▲村公式HP

込みください。※詳細は村公式ホームページをご覧ください。

問 政策推進課計画調整担当(内線1306)

村立図書館の新聞切り抜きボランティア募集

新聞記事から、東海村や原子力に関するものを切り抜き、館内で掲示します。

日時▼村立図書館の開館時間内

問 村立図書館(☎282局3435)

東海スイミングプラザ監視員募集

業務内容▼受付、パトロール、清掃など
雇用期間▼7月1日(火)～9月11日(木)
勤務時間▼午前8時30分～午後4時30分(シフト制)※7月20日(日)～8月20日(水)は午後7時までとなります。

雇用要件▼18歳以上(高校生を除く)で25メートル以上泳ぐことができる

▽期間内に10日以上勤務できる——を満了す方(60人程度)

賃金▼時給1200円(7月20日(日)～8月20日(水)は時給1300円)

試験日▼5月31日(土)または6月1日(日)の午後1時30分～3時30分の間で30分程度の面接試験を行います。

履歴書提出の際に希望の日時をお伝えください。※経験者は5月31日(土)午後4時から集団面接を行います。

その他▼採用決定後、6月14日(土)または6月15日(日)に事前研修と普通

救命講習(無資格者のみ)を行います。

申・問 総合体育館備え付けまたは、東海村文化・スポーツ振興財団ホームページをご覧ください。

5月28日(水)までに総合体育館(☎283局0673)へ申し込みください。



▲HPIはこちら

東海村社会福祉協議会 正規職員募集

業務内容▼一般事務・地域福祉推進に関する業務

雇用要件等▼▽昭和62年4月2日以降に生まれた▽通勤が可能▽普通自動車運転免許を有する——を満了す方(若干名※欠格事項があります)

雇用期間▼令和7年10月1日から

勤務日時▼月曜日から金曜日までの午前8時30分～午後5時15分

賃金▼▽高卒:19万5520円▽短大卒:21万2576円▽大卒:22万8800円(令和7年4月1日現在)

選考方法▼▽1次試験(教養試験、職場適応性検査、作文)7月13日(日)▽2次試験(グループ討議、面接試験)8月1日(金)※1次試験の合格者のみの受験となります。

申・問 東海村社会福祉協議会ホームページをご覧ください。

6月18日(水)までに、東海村社会福祉協議会(〒319-1112 村松2005 ☎282局2804)へ申し込みください。



▲HPIはこちら



ぼくの夢 わたしの夢

一夢は
“スポーツライター”



すずき りんすけ
白方小学校6年 鈴木 瑛臣

僕の将来の夢は、スポーツライターの仕事に就くことです。

僕はスポーツが好きで、ホッケーや野球、スノーボードなどいろいろなものに挑戦しています。

オリンピック期間は、毎日たくさんのスポーツを見て、各国のメダル獲得数も確認していました。高校野球は予選からチェックし、気になった選手やチームをノートにまとめています。毎年続けていると、応援していた選手がプロ選手になることもあり、うれしい気持ちになりました。

その様子を見ていた父が、スポーツライターの仕事を勧めてくれました。大会へ取材に行ったり、選手や監督などにインタビューをしたりして、人々にスポーツの魅力を伝えるこの仕事に、とても興味が湧きました。

スポーツの裏側や感動を文字で表現し、人々にスポーツの魅力を伝えられるようなスポーツライターになりたいです。

ちびっこ美術館

「友達と縄跳びで遊んだよ」



幼稚園で楽しかったことの絵を描いてくれたのは、陽彩さん(5歳)。縄跳びに何度も挑戦して、跳べるようになったことをうれしそうに話してくれました。爽やかな青空の下、縄跳びを楽しむ様子が伝わってきますね。



くさの ひいろ
村松幼稚園 草野 陽彩さん

集まれ！ TOKAI Kid's

2025. 5



はしば ひの
橋場 飛乃さん
R 4.7.19生



はしば ひなと
橋場 日向寿さん
R 6.7.5生



ねもと こうせい
根本 航成さん
R 3.7.30生



ねもと りくと
根本 陸冬さん
R 5.11.22生



おおかわ ひなと
大川 陽向翔さん
R 5.8.18生

写真大募集



◀二次元コードから簡単に
応募ができます！
ぜひご応募ください♪



のざき らんか
野崎 蘭華さん
R 2.7.26生



のざき れんか
野崎 蓮華さん
R 3.12.13生



のざき るいな
野崎 瑠華さん
R 6.6.22生

「広報とうかい」では、村内在住の就学前(申し込み時点)のお子さんの写真を募集しています！

▽「TOKAI Kid's」応募▽住所▽氏名▽電話番号▽お子さんの名前(ふりがな)と生年月日——を明記の上、写真を添えて、郵送・メール・持参のいずれかで申し込みください。※掲載はお子さん1人につき、1年に1回とします。

《郵送での申し込み》〒319-1192 東海3-7-1「TOKAI Kid's」係 《メールでの申し込み》kouhou@vill.tokai.ibaraki.jp

【問い合わせ】地域戦略課広報・シティプロモーション担当(役場行政棟3階 ☎282-1711 内線1339)